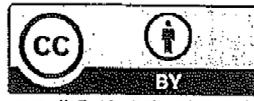


# ROBOCON REPORT 2020 by Young Maker



この作品はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

学校名 (ふりがな)	つくば市立大穂中学校 むき ほ ちゅうがっこう		
チーム名	無機物を燃やしてみた		
部門(Oをつける)	基礎 活用 応用 ブース展示	都道府県名	茨城県
製作期間	2019年6月頃から2020年1月頃まで	製作時間	100 時間
ロボットに関する写真と図	<p>必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。</p> <p>写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。</p> <p>さらに詳しく説明できる場合は、報告書の2枚目以降に自由フォーマットで記入する。この規則を入れて10枚以内で報告書を作成すること。</p> <p>① A triangular component at the top of the robot.</p> <p>② A side view showing a wheel and a rectangular body.</p> <p>③ A front view showing a wheel and a rectangular body.</p>		
ロボットの アイデア概要 【報告書要約】	<p>どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、特に詳しく解説を書き込むこと。</p> <p>① ロボットがアームを二つとねるように車輪にしきをついた ② アームを出す2つのさるよう細長いほうをめた ③ ロボットを軽くするためキャスターをつけながらそのため車高が低くなつた。</p>		
参考資料	軽く速いロボットがいいのではないかといつ先輩の意見を参考にした。		
審査員記入欄			
ここには何も書かないでください。			

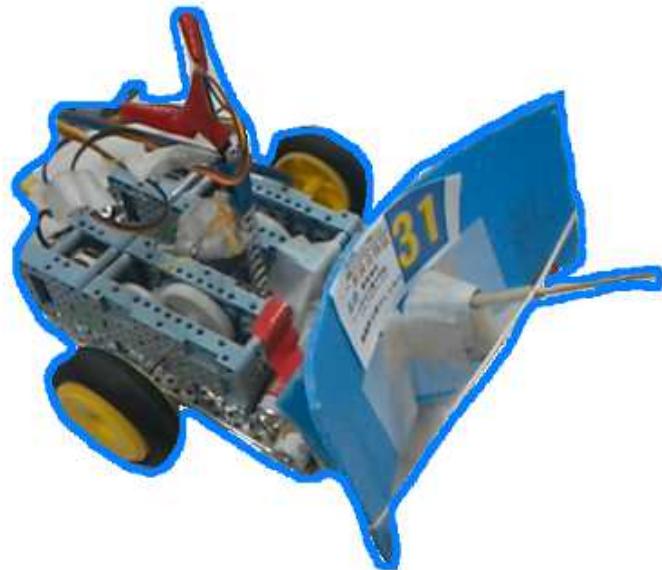
*Team*

# *Mukibutuwo Moyasite Mita*

無機物を

燃やして

みた



## このロボットの工夫

- ・アイテムを一度に二つ入れられるよう仕切りを作った。
- ・前でアイテムを入れて後ろでアイテムを出す。
- ・キャスターを付けず重さを軽くしたため車高が低くなった。
- ・導線が絡まらないように、テープで一つにまとめた。

## ロボットを作る上で大切なこと

私たちが考えるロボットを作る上で最も重要なことは、ロボットをより良くしようとと思う心を持つことです。そして、よりよくしようと考えたアイディアを試してみることです。

また、ほかのロボットを参考にすることも大切だと思いました。

## まとめ

私たちは様々な手段で、いろいろなアイディアを形にしようと努力してきました。その中で、なかなかアイディアが形にならなかったり、形になったアイディアでも使い物にならなかったり、つらいこともたくさんありましたがそれを超えた先に明るい未来があるとわかりました。最終的には、とても良いロボットになったので僕たちも自信がつきました。僕たちの誇りのロボットになりました